

# 米国

## 死刑取材現場からの報告

7月3日（日）2時～ 文京区民センター3A 会議室

都営地下鉄三田線・大江戸線：春日駅A2出口徒歩0分／丸ノ内線・南北線：後楽園駅徒歩5分／JR：水道橋駅東口徒歩10分

### 報告・佐藤大介

1972年北海道生まれ。毎日新聞社を経て共同通信に入社。長野支局、社会部を経て2006年外信部配属、2007年6月から1年間、延世大学（韓国）に社会留学。09年3月から11年末までソウル特派員、帰国後は特別報道室で調査報道にあたった後、経済部、原子力報道室で原発などのエネルギー問題を取材。著書に『ドキュメント 死刑に直面する人たち 肉声から見た実態』岩波書店、2016年などがある。



受話器越し「無実だ」（写真・鍋島明子）  
2016年6月2日東京新聞夕刊掲載の記事より

共同通信社編集委員室の連載企画取材で米国のテキサス州とカリフォルニア州を訪れました。テキサス州は米国で最も多く死刑を執行しており、カリフォルニア州は全米最多の死刑囚を抱えながらも執行は10年以上行われておらず、今年11月には死刑廃止の賛否を問う住民投票が行われます。テキサス州では死刑囚や執行を見続けるジャーナリストにインタビューをしましたが、そうしたことは日本ではありえないことで、日米は死刑を存置しつつもその運用は大きく異なっています。米国での死刑の現状から、日本の「いびつな死刑」を考えたいと思います。

【参加費 500円】

**死刑廃止運動関係イベント案内：**詳しくは主催団体のホームページ等でご確認ください。

■死刑も終身刑もない国スペインの刑罰制度にまなぶ

日時：7月4日（月）18時～20時 会場：東京霞ヶ関弁護士会館10階1003会議室  
主催：第二東京弁護士会

■永山子ども基金第13回チャリティコンサート ペルーの働く子どもたちへ

日時：7月30日（土）13時開演 会場：YMCA アジア青少年センタースペースYホール  
前売：2500円 当日：3000円 中学生～18歳：1500円 チケット申し込み：nagayama@chehemmi.sakura.ne.jp  
主催：永山子ども基金（永山則夫の印税とチャリティトーク&コンサートの収益は、ペルーの働く子どもたちの奨学基金として活用されています）

■第16回 日弁連人権擁護大会（福井） 第三分科会 死刑廃止と拘禁刑の改革を考える——寛容と共生の社会をめざして

日時：10月6日（木） 会場：福井県ホテルフジタ福井3階ザ・グランユアーズフクイ  
主催：日本弁護士連合会

■響かせあおう死刑廃止の声 2016「死刑と憲法」（仮題）

日時：10月15日（土） 会場：新宿区立牛込笹塚区民ホール  
主催：死刑廃止国際条約の批准を求めるフォーラム90

■第26回死刑廃止全国交流合宿

日時：11月26日（土）～27日（日） 会場：築地本願寺会館 振風道場

## 死刑廃止国際条約の批准を求める FORUM90

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-13 港合同法律事務所気付  
TEL. 03-3585-2331 FAX. 03-3585-2330 郵便振替口座：00180-1-80456 フォーラム90